

キャラクター名

氷室冬優子 // HIMURO Fuyuko

プレイヤー名

シンドローム	サラマンダー		ワークス	情報屋		カヴァー	写真家
	サラマンダー						
オプションル			年齢	25		性別	女
覚醒	忘却	衝動	嫌悪		初期侵食率	35 %	
出自	天涯孤独	経験	裏切られた		邂逅	ビジネス	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	30
肉体	4	0	0			4	行動値	4
感覚	0	0	1			1	(非装備時)	4
精神	2	0	0			2	戦闘移動	9
社会	2	1	0			3	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			R C	2		交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達	1	
運転：			芸術：			知識：地理	1		情報：裏社会	5	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
初回攻撃(60↓)	R C	14r+2		15		C値8, コスト11, 装甲無視, 暴走
通常攻撃(60↓)	R C	12r+2		15		同上
初回攻撃(80↑)	R C	14r+2		35		C値8, コスト15, 装甲無視, 暴走
通常攻撃(80↑)	R C	12r+2		35		同上

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲：	0	合計回避：	0
コネ：警察官		ロイス			
コネ：手配師					
高性能治療キット					
		最大財産P:		8	残り財産P：2

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
究極のゼロ	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
バーサークセルフ	1	3	ini	cls	slf	auto	-	
効果：暴走してラウンド間ダイス+2, LV回/シナリオ								
絶対冷度	3	-	pmnt	cls	slf	auto	-	
効果：暴走中精神ダイス+[LV+1], 侵蝕LVアップなし, 侵蝕基本値+3								
氷の回廊	1	1	mi	cls	slf	auto	-	
効果：飛行状態で戦闘移動, 移動距離+LV*2								
コンセントレイト	2	3	ma	-	-	-	-	
効果：C値-LV(下限7)								
氷の塔	5	4	ma	sigt	rng(slct)	btl	-	
効果：ATK+LV*3, 同エンゲージ不可								
クロスバースト	5	4	ma	-	-	btl	80↑	
効果：80↑, ATK+LV*4, ダイス-2								
結合粉碎	3	4	ma	-	-	btl	pure	
効果：ダイス+LV, 装甲無視								
極大消滅波	5	4d10	ini	sigt	rng(slct)	auto	120↑	
効果：120↑, [LV+2]Dのダメージを付与, 必中, 1回/シナリオ								
氷の理	1	-	ma	cls	効果参照	auto	-	
効果：手で触れた物体を冷やす, RC判定可								
冷凍保存	1	-	ma	cls	sngl	auto	-	
効果：戦闘不能なしし死亡状態の者または自分自身を凍結させる, 任意に解除可能								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

ひむろ・ふゆこ。コードネーム・フロストロータス。
UGN側の諜報員として活動しているイリーガル。表向きの顔は写真家。
出身地は“日本で一番寒い町”としても知られる北海道陸別町。
スラヴ系の血が混ざっており、少々日本人離れた風貌を持つ。
サラマンダーの能力を持つが、火を起こすことはできず、専ら冷やすことに長ける。
熱量を移動させるのではなく、消失させているとも推測されている。

性格は陰気。
常に悲観的かつネガティブで、笑顔を見せることが殆どない。
例外は相手が子供のときか、やむを得ず笑顔を作る必要があるときくらい。
体温が異常に低く、暑さが苦手。
夏はもちろん嫌いだが、冬もTPO的に厚着しなければならないため嫌い。
つまるところ好きな季節が無い。

小学校入学前の冬、低緯度オーロラの観測された夜に覚醒。
《アプソリュート・ゼロ》の能力に目覚めたことで両親と弟を殺害してしまった。
その後、現場に駆けつけたUGNエージェントによって保護され、チルドレンとして育てられるも、施設がFHの襲撃を受け壊滅。
撤退に際して教官に捨て駒として扱われ、精神的ショックを受けたことで力が暴走。
その場にいた全員を敵味方無く殺害し、逃亡した。
それ以来、UGNに対して猜疑心を抱いている。
協力しているのは単に“FHよりはマシだから”というだけ。